

でんきバス ⚡ EV Debut!

～ 令和8年3月 運行開始 ～



京都市交通局

京都市内で初めて国産電気バスの運行を開始します。



■ 乗り心地

エンジンと比べて音や振動が少なく変速ショックがないためスムーズで快適な走りを実現しています。

■ 高電圧バッテリー

走行に必要な高電圧バッテリーを屋根上と後方に分散して搭載することで、最適な重量配分と広い室内空間を確保しています。

■ 外部給電

災害などの非常時には営業所へ給電し、市バスの運行管理を維持・継続します。



■ 導入経費

2両の導入に係る経費：約1億8千万円（税込）※

車両本体：約7,800万円×2
 充電設備：約2,400万円
 外部給電器：約75万円
 （通常車両価格は約2,300万円）

※公営企業債(脱炭素化推進事業)の活用により交通局負担額は通常車両価格と同等の見込みです。

■ 回生ブレーキ

減速時にはモーターを発電機として利用することで減速エネルギーを効率的に回生（充電）します。



電気バスの主要諸元

※数値はカタログ値

メーカー	いすゞ自動車
全長×全幅×全高	10.5m × 2.49m × 3.3m
ホイールベース	5.0m
モーター種類	交流誘導電動機
最大出力 / 最大トルク	250kW / 960N・m
バッテリー種類	リチウムイオンバッテリー
バッテリー容量	242kWh
充電方式	急速充電（CHAdeMO）
最小回転半径	7.9m
乗車定員（客席数）	70人（19人）



■ 完全フルフラットフロア

後方車輪の左右それぞれにモーターを搭載することにより、これまでディーゼル車で実現できなかった車内の客席通路すべてに段差がない完全フルフラットフロアでスムーズに車内の移動が可能です。

■ 急速充電器

- 設置場所：九条営業所
- 設置数：2基
- 製造メーカー：新電元工業
- 最大充電電力：50kW
- 充電方式：CHAdeMO
- 充電時間：3.2時間
(20%の残量から80%まで)

電気バスの運行系統

■ 配置営業所

- 九条営業所（2両）
 - ◆ 充電設備を設置し、夜間に充電を行います。

■ 運行系統

京都駅やまちなかの四条河原町など、多くの旅行者が訪れるスポットを経由する2つの系統で運行します。

- 205号系統
- EX100号系統

